

教育事業別報告書

事業名	子どもゆめ基金体験の風リレーションシップ事業 なすかしの森ミニバスケットボール合同合宿
趣 旨	子どもゆめ基金の普及・啓発を図る活動の一つとして、ミニバスケットボールの合同合宿を開催することにより、ミニバスケットボールの技能の向上と指導技術の向上を図るとともに、宿泊をともにする合同合宿を通して、チーム及び選手・指導者・保護者相互の交流を図る。
期 間	平成25年 12月14日(土)～ 15日(日)
募集人員 (募集結果)	ミニバスケットボールスポーツ少年団に加盟しているチーム (参加チーム：14チーム285名 宿泊チーム：10チーム180名)
① 事業の特色	
<p>この事業は、子どもの体験活動の振興を図る活動の一つとして、ミニバスケットボールの合同合宿を通して、ミニバスケットボールの技能の向上と指導技術の向上を図るとともに、宿泊を共にすることで、チーム及び選手・指導者・保護者相互の交流を図ることをねらいとした事業である。</p>	
	
<p style="text-align: center;"> 【交流試合】 【キャンドル作り】 【朝のつどい】 【閉会行事】 </p>	
② 事業の成果と課題	
<p>〈事業の成果〉</p> <ul style="list-style-type: none"> 福島県県中県南地区の14チームが参加し、時期としては6年生にとって小学生最後の大会となることもあって悔いの残らないよう全力でプレーする姿が見られた。子どもたち一人ひとりの技能の向上、チーム力の向上を図ることができた。 子ども、指導者、保護者のフリースロー大会を実施することでの互いに交流を深めることができた。 夜のプログラムとしてキャンドル作りを行い、クリスマス前ということもあり思い出に残る自分だけのキャンドルを作ることができた。また、チームを混在して座らせることにより子ども同士の交流を深めることができた。 <p>〈事業の課題〉</p> <ul style="list-style-type: none"> 雪道の心配がある時期なので、自然の家までの交通手段の確保が必要だった。実施時期を検討することで、円滑で安全な移動ができるようにしたい。 チーム数の増加により2会場に分かれて実施したこともあり、予定より時間がかかった。円滑な運営やプログラムに余裕を持たせることが必要である。 	
③ その他	
<ul style="list-style-type: none"> 14チーム中、10チームの宿泊だったので、できれば全チーム宿泊することでより交流を深められるようにしたい。 	